

RCNP集中講義

反応実験屋のための核構造学

(第1,2回)

講師 松柳研一 (理研仁科セ／京大基研)

9月3日 13:30 - 17:00 (連続6回のうち第1,2回)

場所 4階講義室

多様で複雑な核構造現象を統一的に理解するために有用な視点と概念的枠組みについてできるだけ易しく解説する。原子核という極めて不思議な量子多体系の性質を深く理解するという目標に向かって、最も基本的な少数の現代的概念(キーワード)の意味を最新の実験事実に基づいて具体的に理解することを目指す。シェルモデル、平均場モデル、集団運動モデル、クラスターモデル、液滴モデル、複合核モデルなどの相互の関係と位置付けについて議論する。